



六郷中だより

六郷中学校だより 第6号

令和6年9月4日

発行・文責：校長 渡邊 賢

<六中HP>



2学期がスタートして1週間がたちました。35日間の夏休みはいかがでしたか。例年にない暑さや大きな地震、台風など自然災害に悩まされた人も少なからずあったのではないのでしょうか。

始業式の皆さんの笑顔から、夏休み中は十分な睡眠をとり、心も身体も成長した様子がかがえました。まずは睡眠時間、次に課題への取組、そして自分なりに考えて、時間を工夫して使うことが大切です。2学期は桜樹祭の取り組みからスタートしました。「睡眠時間確保・家庭学習の実施・自分で考えて生活する」ことを日々実践していきましょう。

2学期がスタート

これからの2学期の始まりに向けて、3つのことを皆さんに伝えました。



1つ目は、地域の方々から夏休み中に「六郷中生は挨拶をよくしてくれる」ということです。中学生から挨拶をしてくれて、ちょっとした会話までできる生徒たちで、とても有り難いと伝えました。皆さんから地域の方々へ挨拶というプレゼントが届けられていることをとてもうれしく思います。

2つ目は、今現在の自分に繋がっている人たちがいることです。研究者の話を出しました。科学や法律、文学などの研究は一人だけではなかなか進めることはできません。

ノーベル賞受賞者は確かな成果を出した人ですが、その人が成果を出すためには、より多くの人たちの研究成果があってこそ成り立つものです。今の自分があるのは、これまでの多くの人の支えがあってこそだとあらためて実感しましょう。

3つ目は、しっかりと睡眠時間をとることです。1学期の6月、健康実態調査を行いました。そこから、就寝時刻の実態が浮かび上がりました。次の表に結果を示しました。

【24時過ぎに就寝していた人の数】

	平日	休日
1年	0	3
2年	6	11
3年	1	4
全校	7	18

中学生である皆さんは、脳を目覚めさせ、1時間目の授業から集中するためには、その2時間前ぐらいに起きている必要があります。6時半ぐらいに起床していることを目標にしましょう。また睡眠時間を8～9時間取ることを考えると、午後10時には就寝できる必要があります。

就寝する前に、宿題や自分の娯楽など、何をどれくらいするのかを自分で決めて、実行しましょう。

大村先生よりいただきました

2015年、ノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智先生より、昨年度六郷小に勤務されていた深澤順美先生を通して、2枚の色紙と本を頂きました。

上の写真（正面玄関掲示）は六郷中生のために、下の写真



（校長室掲示）は大村先生の尊敬する北里柴三郎が肖像となった千円札とともに、大村先生の誕生日に「和」のことは頂きました。

また、本には直筆のサインを頂いてあります。いつでも手に取って見れるよう、図書館においてあります。玄関の色紙には、大村先生と六郷との関係を説明したパネルもあります。ぜひご覧ください。

第62回桜樹祭に向けて

9月14日（土）に予定している桜樹祭に向けて、各部門、合唱・競技等の練習に日々励んでいます。お子様の健康管理にご協力ください。